

日向入郷地域・職域連携推進協議会の取組

<p>概 要</p>	<p>令和6年度に、「収縮期血圧の平均値を下げる」「BMIが25以上の人の割合を減らす」を長期目標に掲げた6か年計画を策定した。食生活の改善だけでなく、生活習慣の改善についても取組を拡大している。 令和7年度は、「適塩」を共通テーマとし、働き世代の塩分摂取状況調査及び健康情報コーナーの設置に取り組むこととした。</p>
<p>目 的</p>	<p>働き世代を対象に、塩分を取り過ぎていることの気づきを与えるとともに、日向入郷地域の働き世代の状況について分析し、適塩に繋がる食環境づくりを推進する。</p>
<p>期 間</p>	<p>令和7年4月～令和8年3月</p>
<p>内 容</p>	<p>1 健康情報コーナーの設置 場所：協議会・部会構成団体の職場 方法：R7年度協議会の共通テーマ「適塩」に関するコーナーとして、チラシやPOP等の資材を設置し、普及啓発を実施。</p> <p>2 働き世代の塩分摂取状況調査 対象：日向保健所管内に勤める働き世代100名程度 方法：健康づくり協会が実施する健康診断時に塩分チェックシートを配布。アンケート原本は回答者へ返却し結果をフィードバック。コピーしたアンケートを事務局控えとして回収。 回答者数：120名</p>
<p>結 果 成 果</p>	<p>別添参照</p>